

各位様

2014年2月3日
一般社団法人 日本食育者協会
代表理事 藤掛 進

認証に関わる審査項目について

養殖エコラベル（AEL）の認証に関わる審査を行う際の項目は下記の通りとする。

●養殖の環境

1. 養殖漁場および関連施設について

- (1). 養殖漁場周辺の工場立地・流入河川の状況や、養殖漁場の生簀の配置等について把握しているか
- (2). 養殖漁場の水質・底質に関する検査結果や、赤潮・有毒プランクトンの発生情報を把握しているか
- (3). 養殖が法律等に基づいて、環境保護に関して責任ある方法で計画され、実施されているか
- (4). (漁場改善計画を作成している場合) 漁場改善目標が達成されるよう、生簀面積や飼育密度などに注意しているか

2. 手順書について.

- (1). 種苗の生産や導入および管理についての手順書を作成し、それに従って作業を行っているか
- (2). 飼・餌料や飼料添加物の保存と使用および管理についての手順書を作成し、それに従って作業を行っているか
- (3). 水産用医薬品の保存と使用および管理についての手順書を作成し、それに従って作業を行っているか
- (4). 水揚げ作業の管理についての手順書を作成し、それに従って作業を行っているか
- (5). 加工施設の管理についての手順書を作成し、それに従って作業を行っているか
- (6). 前記の手順書に従って行った作業内容について、確認事項を記録する日誌等の様式は、整っているか
- (7). 前記の手順書や日誌等の作業記録は、第三者に説明できるよう整理し、保管しているか

3. 作業従事者・労働環境の管理について

- (1). 作業従事者に対する適切な健康管理を実施し、記録しているか

(2). 養殖魚の衛生管理、養殖資機材等の安全性や適正な取り扱いに関する教育訓練を実施し、記録しているか

(3). 清潔で衛生的な労働環境（トイレ、飲食場所、飲料水等）が確保されているか

●種苗の管理

1. 種苗について

(1). (自家採卵) 生産者、生産施設、所在地、採卵・ふ化年月日、搬入年月日、平均体重および総重量（または尾数）等を確認し、記録しているか

(2). (発眼卵) 販売元、生産者、生産施設、所在地、採卵年月日、購入・搬入年月日、購入卵数等を確認し、記録しているか

(3). (天然種苗) 販売者、採捕者、採捕海域、採捕年月日、購入・搬入年月日、平均体重および総重量（または尾数）等を確認し、記録しているか

(4). (人工種苗) 販売元、生産者、生産施設、所在地、採卵・ふ化年月日、購入・搬入年月日、平均体重および総重量（または尾数）等を確認し、記録しているか

(5). (中間種苗) 天然・人工種苗の欄に記載の事項にあわせて、飼・餌料や飼料添加物および医薬品の仕様状況等を確認し、記録しているか

(6). (外部からの導入) 購入した発眼卵および種苗の生産履歴書を入手し、保管しているか

(7). 発眼卵および種苗を販売する際に、購入者に飼育管理記録あるいは生産履歴書等を提供しているか

●飼育の管理

1. 養殖魚について

(1). 飼育期間を通じ、養殖魚を生簀単位で管理し、移動履歴等を記録しているか

(2). 養殖魚の健康状態（遊泳・摂餌状況等、疾病等の異常やへい死数）を記録しているか

(3). 治療中や医薬品の使用履歴のある魚群を休薬期間終了日まで他の魚群と混合せず区別して管理し、記録しているか

(4). 適切な検疫を可能にし、養殖魚および環境条件を定期的にモニタリングし、養殖魚のストレスを低減する管理方法が実施されているか

2. 飼・餌料等について

(1). 飼・餌料や飼料添加物の購入記録と共に、購入伝票や品質保証書等を入手し、保管しているか

(2). 飼・餌料や飼料添加物等は、乾燥した冷暗所に保存し、汚染、劣化や衛生動物による被害を防止するよう適切に管理し、記録しているか

(3). 生簀ごとに使用した飼・餌料や飼料添加物等の製品名や使用量を記録しているか

3. 水産用医薬品等について

(1). 農水省作成「水産用医薬品の使用について」を参照し、薬事法に基づいて使用が

認められた医薬品であることを確認し、記録しているか

- (2). 医薬品の購入に際しては、水産試験場等の指導を受け、用法・用量を確認しているか
- (3). 医薬品の購入記録と共に、購入伝票、添付文書や品質検査成績書等を入手し、保管しているか
- (4). 医薬品は、添付書類等の指示に従って保存し、汚染、劣化や衛生動物による被害を防止するよう適切に管理し、記録しているか
- (5). 医薬品は、使用基準に従って使用し、使用年月日、生簀、用法・用量、使用禁止期間終了日等を記録し、保管しているか
- (6). 水産用ワクチンの使用にあたっては、水産試験場等の指導を受け、水産用ワクチン使用指導書の交付を受けているか
- (7). 水産用ワクチンの購入に際しては、水産用ワクチン使用指導書を販売店に提示し、必要量を購入しているか
- (8). 水産用ワクチンの購入記録と共に、購入伝票、添付文書、品質検査成績書や水産用ワクチン使用指導書等を保管しているか
- (9). 使用済み、および使用期限の切れた医薬品は、適切に廃棄し、記録しているか

●水揚げ作業管理（該当する場合）

1. 作業従事者について
 - (1). 養殖魚の衛生管理、養殖資機材等の安全性や適正な取り扱いに関する教育訓練を実施し、記録しているか
 - (2). 病気・けが等のある者が作業に従事していないこと確認し、記録しているか
2. 水揚げ設備および器具（水氷、タモ網、活け鉈器具等）について。
 - (1). 水揚げ・陸揚げ作業場の周辺を清潔で衛生的に管理しているか
 - (2). 魚に使用する水氷は清浄水から作られているか
 - (3). 活け鉈機等を清潔で衛生的に管理し、正常に機能することを確認しているか
3. 水揚げ魚について
 - (1). 医薬品を使用した魚を水揚げする際、使用禁止期間（休薬期間）が終了していることを確認し、記録しているか
4. 輸送容器および輸送手段について
 - (1). 輸送容器や輸送車両等を清潔で衛生的に管理しているか
 - (2). 輸送容器や輸送車両等に有害化学物質を含む塗料等が使用されていないことを確認しているか
5. 出荷管理について
 - (1). 出荷ごとに出荷先の事業社名、出荷年月日、魚種、生産（ロット）番号、重量、尾数等を記録し、保管しているか
 - (2). 生産履歴書が提供できるよう飼育管理状況（飼・餌料や医薬品の使用状況等）や

履歴等を保管しているか

●加工・出荷作業管理（該当する場合）

1. 法令等の遵守について
 - (1). 食品安全に関する法令、政令および条例等を確認し、遵守しているか
2. 作業従事者について
 - (1). 病気・けが等のある者が作業に従事していないこと確認し、記録しているか
 - (2). 作業着や長靴等を清潔で衛生的に管理しているか
3. 施設および関連機器等について
 - (1). 施設を清潔で衛生的に管理しているか
 - (2). 施設への有害生物の侵入防止措置や消毒措置を実施するなど、適正な衛生管理を行っているか
 - (3). 施設への訪問者を適切に管理しているか
 - (4). 施設の入り口等に消毒槽や手指の洗浄・消毒設備を設置しているか
 - (5). 施設や機器の魚の接する面に有害化学物質を含む塗料や機械油等が使用されていないことを確認しているか
 - (6). 魚に使用する水氷は清浄水から作られているか
4. 輸送容器および輸送手段について
 - (1). 輸送容器や輸送車両等を清潔で衛生的に管理しているか
 - (2). 輸送容器や輸送車両等に有害化学物質を含む塗料等が使用されていないことを確認しているか
 - (3). 輸送容器や輸送車両等の魚の接する面に機械油等が付着していないことを確認しているか
5. 食品添加物について
 - (1). 食品添加物を使用する場合には、国内で使用が認められた指定添加物および天然添加物であることを確認しているか
 - (2). 食品添加物の購入記録と共に、購入伝票、添付文書や品質検査成績書等を入手し、保管しているか
6. 加工管理について
 - (1). 加工する養殖魚の生産者、生産生簀、尾数と共に生産（ロット）番号を確認し、記録しているか
 - (2). 医薬品を使用した魚群を受け入れる際、使用禁止期間（休薬期間）が終了していることを確認し、記録しているか
 - (3). 食品添加物は使用基準に従って使用し、使用年月日、養殖魚種、用法・用量等を記録し、保管しているか
 - (4). 加工品は、生産（ロット）番号、加工年月日、加工形態、重量、数量等の加工履歴を確認し、加工品（ロット）番号と共に記録しているか

(5). 加熱調理等を行う場合には、食品安全に関する法規等を遵守し、食品衛生上必要な管理を行っていることを確認し、記録しているか

(6). 調理済みの製品は、生産（ロット）番号、調理年月日、調理方法、重量、数量等の加工履歴を確認し、加工品（ロット）番号と共に記録しているか

7. 出荷管理について

(1). 出荷ごとに出荷先の事業社名、出荷年月日、魚種、加工形態、調理方法、数量、加工・製品（ロット）番号等を記録し、保管しているか

(2). 生産履歴書が提供できるよう飼育管理状況（飼・餌料や医薬品の使用状況等）や履歴等を入手又は記録し、保管しているか